山崎君追悼・佐藤内閣糾弾
大阪反戦集会

大阪反戦青年委員会主催
10月8日(水) 5:30

よせ!決起に

照準

山崎君の死を無駄にするな!

反戦会議

日帝のベトナム侵略への新たな一歩!

10・8羽田闘争の一日前、それは全国の反戦青年委員会の仲間にとって、反戦青年委のネットワークで、今までの羽田闘争のイメージを一変した闘いであり、敗北感の前面化であるという点だけではなく、東大文Ⅰ山崎君を死なせてしまったという点で、内介、あるいは石から左まで全ての人間をその渦中に巻きこんでいる。

政府の徹底した羽田に対する規制と、それをのりこえようとする闘いの中で、山崎君の死は、ベトナム侵略を続ける日帝の新たな一歩一歩近づいている米帝・そして世界帝国主義、一方、日帝以下「反戦青年委員会」から「福民連帝国主義」に変質した日帝は今、その色をよりいっそう濃くしようとしている。

日帝のベトナム侵略への新たな一歩!

10・8羽田闘争の一日前、それは全国の反戦青年委員会の仲間にとって、反戦青年委のネットワークで、今までの羽田闘争のイメージを一変した闘いであり、敗北感の前面化であるという点だけではなく、東大文Ⅰ山崎君を死なせてしまったという点で、内介、あるいは石から左まで全ての人間をその渦中に巻きこんでいる。

政府の徹底した羽田に対する規制と、それをのりこえようとする闘いの中で、山崎君の死は、ベトナム侵略を続ける日帝の新たな一歩一歩近づいている米帝・そして世界帝国主義、一方、日帝以下「反戦青年委員会」から「福民連帝国主義」に変質した日帝は今、その色をよりいっそう濃くしようとしている。

米帝にとって絶対に手をぬけない侵略戦争としてのベトナム戦争。しかし、勝利の展望は全くなく、逆に敗北の泥沼へ一歩一歩近づいている米帝・そして世界帝国主義。一方、日帝以下「反戦青年委員会」から「福民連帝国主義」に変質した日帝は今、その色をよりいっそう濃くしようとしている。

我々反戦会議は羽田闘争の為の闘争を通じ、南ベトナムにおいて唯一共産党と共に闘っている。又政府に、新聞のデマゴギーには絶対の憤激を覚え、山崎君の死に対しては、ただ単に悲しみの涙を流すのみならず、山崎君の死にむくいるためにも共産党の真実を訴え、(ボクら以外に居るのは確かだが)抗議行動を起し、彼の屍をのりこえて反戦闘争を断乎遂行する決意である